



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月30日

上場会社名 株式会社ユアテック 上場取引所 東  
コード番号 1934 URL <https://www.yurtec.co.jp/>  
代表者(役職名) 取締役社長 社長執行役員 (氏名) 太田 良治  
問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 森山 智博 TEL 022-296-2111  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	48,994	1.2	499	—	1,098	264.8	569	—
2024年3月期第1四半期	48,412	10.2	△169	—	301	—	△65	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 523百万円( —%) 2024年3月期第1四半期 28百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第1四半期	円 銭 7.95	円 銭 —
2024年3月期第1四半期	△0.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第1四半期	百万円 210,318	百万円 140,920	% 67.0
2024年3月期	231,479	142,406	61.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 140,860百万円 2024年3月期 142,345百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 14.00	円 銭 —	円 銭 28.00	円 銭 42.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	23.00	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	252,000	3.6	12,200	15.9	12,800	7.7	8,200	9.2	114.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	72,224,462株	2024年3月期	72,224,462株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	566,336株	2024年3月期	566,064株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	71,658,234株	2024年3月期1Q	71,593,817株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料につきましては、同日に当社ホームページに掲載いたします。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期第1四半期の個別業績 (2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	43,948	△2.5	373	—	1,286	45.4	870	57.1
2024年3月期第1四半期	45,082	10.7	△96	—	884	66.6	553	80.3

	1株当たり 四半期純利益
	円 銭
2025年3月期第1四半期	12.14
2024年3月期第1四半期	7.74

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	183,154	122,526	66.9
2024年3月期	204,381	123,612	60.5

2. 2025年3月期の個別業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	226,000	1.8	10,800	9.9	12,000	4.2	8,000	8.4	111.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算補足説明資料につきましては、同日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の受注工事高は、空調管工事や配電線工事の増加などにより、77,184百万円（個別ベース）となり、前第1四半期連結累計期間に比べ、7,012百万円（10.0%）の増加となりました。

売上高は、海外子会社において手持工事を順調に消化したことなどにより、48,994百万円となり、前第1四半期連結累計期間に比べ581百万円（1.2%）の増収となりました。

営業利益は、人件費・外注費などのコスト上昇分について、適正に価格へ反映するよう努めたことや原価管理の徹底により工事採算性が向上し、499百万円（前第1四半期連結累計期間は営業損失169百万円）となりました。

経常利益は、円安の影響により為替差益が増加したことなどにより、1,098百万円となり、前第1四半期連結累計期間に比べ797百万円（264.8%）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は569百万円（前第1四半期連結累計期間は親会社株主に帰属する四半期純損失65百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

#### (設備工事業)

当社グループの中核をなす設備工事業の経営成績は、外部顧客への売上高は48,216百万円となり、前第1四半期連結累計期間に比べ612百万円（1.3%）の増収、セグメント利益は319百万円（前第1四半期連結累計期間はセグメント損失339百万円）となりました。

#### (警備業)

警備業においては、建設現場等における交通誘導ならびに施設警備を中心に、外部顧客への売上高は106百万円となり、前第1四半期連結累計期間に比べ28百万円（ $\Delta 20.8\%$ ）の減収、セグメント利益は85百万円となり、前第1四半期連結累計期間に比べ34百万円（68.7%）の増益となりました。

#### (その他)

その他の事業においては、車両・事務用機器・工事用機械等のリース事業およびミネラルウォーターの製造業等を中心に、外部顧客への売上高は671百万円となり、前第1四半期連結累計期間に比べ3百万円（ $\Delta 0.5\%$ ）の減収、セグメント利益は120百万円となり、前第1四半期連結累計期間に比べ36百万円（ $\Delta 23.4\%$ ）の減益となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

資産合計は210,318百万円となり、前連結会計年度末に比べ21,160百万円の減少となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金等が27,939百万円減少したことなどによるものです。

負債合計は69,397百万円となり、前連結会計年度末に比べ19,675百万円の減少となりました。これは、支払手形・工事未払金等が12,402百万円、電子記録債務が4,461百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は140,920百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,485百万円の減少となりました。これは、利益剰余金が1,462百万円減少したことなどによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、2024年4月25日に公表した予想値から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	33,911	35,133
受取手形・完成工事未収入金等	88,413	60,473
電子記録債権	8,486	9,002
有価証券	10,978	16,468
未成工事支出金	1,120	2,241
材料貯蔵品	2,288	2,317
その他	8,510	8,056
貸倒引当金	△823	△846
流動資産合計	152,886	132,846
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	19,808	19,500
土地	20,030	19,941
その他（純額）	8,442	8,183
有形固定資産合計	48,281	47,625
無形固定資産		
のれん	3,333	3,214
その他	3,202	3,705
無形固定資産合計	6,536	6,920
投資その他の資産		
その他	24,002	23,174
貸倒引当金	△227	△248
投資その他の資産合計	23,775	22,926
固定資産合計	78,592	77,471
資産合計	231,479	210,318

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	33,120	20,717
電子記録債務	16,673	12,212
短期借入金	2,431	2,838
工事損失引当金	526	522
役員賞与引当金	82	—
その他	14,064	10,963
流動負債合計	66,898	47,254
固定負債		
長期借入金	4,490	4,490
役員退職慰労引当金	43	29
退職給付に係る負債	15,395	15,519
その他	2,245	2,104
固定負債合計	22,174	22,143
負債合計	89,073	69,397
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,803	7,803
資本剰余金	7,885	7,885
利益剰余金	124,259	122,797
自己株式	△299	△300
株主資本合計	139,648	138,185
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	667	719
土地再評価差額金	△2,228	△2,203
為替換算調整勘定	1,184	1,179
退職給付に係る調整累計額	3,073	2,979
その他の包括利益累計額合計	2,697	2,674
非支配株主持分	60	60
純資産合計	142,406	140,920
負債純資産合計	231,479	210,318

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	48,412	48,994
売上原価	43,536	43,088
売上総利益	4,875	5,905
販売費及び一般管理費	5,044	5,406
営業利益又は営業損失(△)	△169	499
営業外収益		
為替差益	263	386
その他	224	227
営業外収益合計	488	614
営業外費用		
遊休資産諸費用	9	7
その他	8	7
営業外費用合計	18	15
経常利益	301	1,098
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産撤去費	0	0
その他	0	—
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	299	1,098
法人税、住民税及び事業税	407	524
法人税等調整額	△44	2
法人税等合計	363	527
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△64	571
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△65	569

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△64	571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	115	52
為替換算調整勘定	53	△5
退職給付に係る調整額	△75	△94
その他の包括利益合計	92	△47
四半期包括利益	28	523
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26	521
非支配株主に係る四半期包括利益	1	1

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算方法）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備 工事業	警備業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	47,603	134	47,738	674	48,412	—	48,412
セグメント間の内部 売上高または振替高	33	1,522	1,556	1,303	2,859	△2,859	—
計	47,636	1,657	49,294	1,977	51,272	△2,859	48,412
セグメント利益または 損失(△)	△339	50	△288	157	△131	△37	△169

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、不動産業、製造業、廃棄物処理業および電気事業を含んでおります。

2 セグメント利益または損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備 工事業	警備業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	48,216	106	48,322	671	48,994	—	48,994
セグメント間の内部 売上高または振替高	5	1,734	1,740	1,239	2,979	△2,979	—
計	48,222	1,840	50,063	1,910	51,973	△2,979	48,994
セグメント利益	319	85	405	120	526	△26	499

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、不動産業、製造業、廃棄物処理業および電気事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

前第1四半期連結会計期間において「設備工事業」「リース事業」「警備業」「廃棄物処理業」を報告セグメントとして記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間においては、「リース事業」および「廃棄物処理業」について、量的な重要性が乏しくなったことに伴い、「その他」の区分に含めております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
減価償却費	1,135百万円	1,090百万円
のれんの償却額	45	14